

## 7 卓 球

### (イ) 日 時

① 各郡市会場（詳細は各郡市のプログラム参照）

6月 4日（日）【松本】松本市総合体育館（団体戦）

10日（土）【塩筑木曽】塩尻市立体育館、【大北】大町中学校体育館

11日（日）【松本】ANCアリーナ（個人戦）、【安曇野】穂高総合体育館

② 中信大会

【個人戦】6月24日（土）穂高総合体育館

【団体戦】6月25日（日）ANCアリーナ

開 場 7時50分（役員7:30入場可、その他は入場不可）

練 習 8時10分～（監督・アドバイザー会議 8時20分～）

連 絡 会 8時40分

競技開始 9時00分

### (ロ) 参加資格

各郡市会場で以下の順位に入った学校、並びに選手とする。

種目		郡市				計
		松本	塩筑・木曽	安曇野	大北	
男子	団体戦	10	1	4	1	16
	個人戦	37	8	17	2	64
女子	団体戦	11	1	4	0	16
	個人戦	39	10	14	1	64

### (ハ) ルール

- ① ルールは現行の日本卓球協会制定のルールを適用する。
- ② 競技は硬式による団体戦（4単、1複）と個人戦とし、全ての試合は11本5ゲームズマッチとする。
- ③ アドバイスはゲーム間1分以内を厳守する。

### (ニ) 競技方法

① 団体戦

- ・チーム編成は 監督1名、選手10名以内（最低6名必要）とする。なお、コーチ1名を認めるが、コーチは、当該校長が認めた者とする。
- ・シングルス4、ダブルス1とし予選リーグ戦、決勝トーナメント戦で行う。ダブルスの位置は（単・単・複・単・単）とする。
- ・シングルス出場者とダブルス出場者は重複できない。
- ・オーダーは試合ごとに交換する（所定の用紙を使用する）。
- ・3ポイント先取した方を勝利チームとする。

② 個人戦

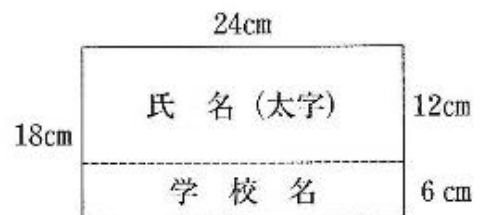
- ・参加人数は(口)参加資格に記載の通りとし、トーナメント戦で行う。
- ・団体戦と重複して出場できる。
- ・アドバイザーは個人戦に出場する人数内で認める。

(ホ) 引率・監督

- ① 引率・監督は当該校の校長、教員、または部活動指導員とする。ただし、校長がやむを得ないと判断した場合に限り、校長が引率者として承認した外部指導者の引率・監督を認める。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、「参加申込書」下部に必要事項を記入する。
- ② 地域クラブとして参加する場合は、長野県中学校体育連盟に登録された20歳以上の成人(代表者・指導者)であること。
- ③ 外部指導者が引率・監督を行う場合は、必要の手続きを行う。

(ホ) その他

- ① ユニフォームは日本卓球協会公認の物とする。
- ② ゼッケンは必ずつけること。サイズは右図の通り。  
(協会交付のゼッケンが望ましい。スポーツ団体は学校名に変わりチーム名を記入する)
- ③ 試合球はホワイトのスリースターとする(ニッタクプラスチック製抗菌)。
- ④ 審判は、団体戦については相互審判制(主審と副審を対戦校で交互に行う)とし、個人戦については初戦のみ割り当て、以降は敗者が行う。各学校では選手の審判技術の向上に努めておく。
- ⑤ 監督は、団体戦の進行を行うものとする。
- ⑥ 個人戦では1試合につき、1名のアドバイザーを認める。アドバイザーは当該校長の承認を受けた者とし、外部指導者の場合は申込期日までに必ず「外部指導者(コーチ)のベンチ入り届」を提出すること。地域クラブとして参加する場合は、長野県中学校体育連盟に登録された20歳以上の成人(代表者・指導者)であること。
- ⑦ 当日の組み合わせは、団体戦と個人戦の地区枠を前年度新人戦の結果を参考にして専門委員会で決め、各地区の順位で決定する。
- ⑧ 賞状は団体戦、個人戦とも、男女それぞれベスト4までとする。
- ⑨ 県大会への出場者は団体戦4位まで、個人戦は男女各16名までとする。
- ⑩ 応援は規律よく行い、応援リーダーによる組織的な応援はしない(放送や審判のコールが聞こえにくくなるため)。
- ⑪ 選手宣誓は松本1位の学校とし、原則として男女で行う。  
(新人大会と合わせた輪番制で、塩筑木曾→大北→松本→安曇野→松本→…の順)
- ⑫ 中体連大会は学校教育活動の一環であることから、日常の学校生活に合わせて持ち物などに配慮(不要物の持ち込みをしない、自販機での飲み物の購入をしないなど)するものとし、指導者は参加生徒にこの旨を徹底させることとする。
- ⑬ 入場者はマスクを持参すること。ただし、会場でのマスクの着用については個人の判断とする。
- ⑭ 会場での健康チェックカードの提出は求めない。入場者制限も行わない。
- ⑮ 審判の際の手袋の着用は行わなくてもよい。ただし、各校消毒液を持参し、試合後や審判後の手指消毒は心がけること。
- ⑯ 試合中のタオルについては、台にかけてもよい。ラケットケースを床に置き、その上にタオルを置

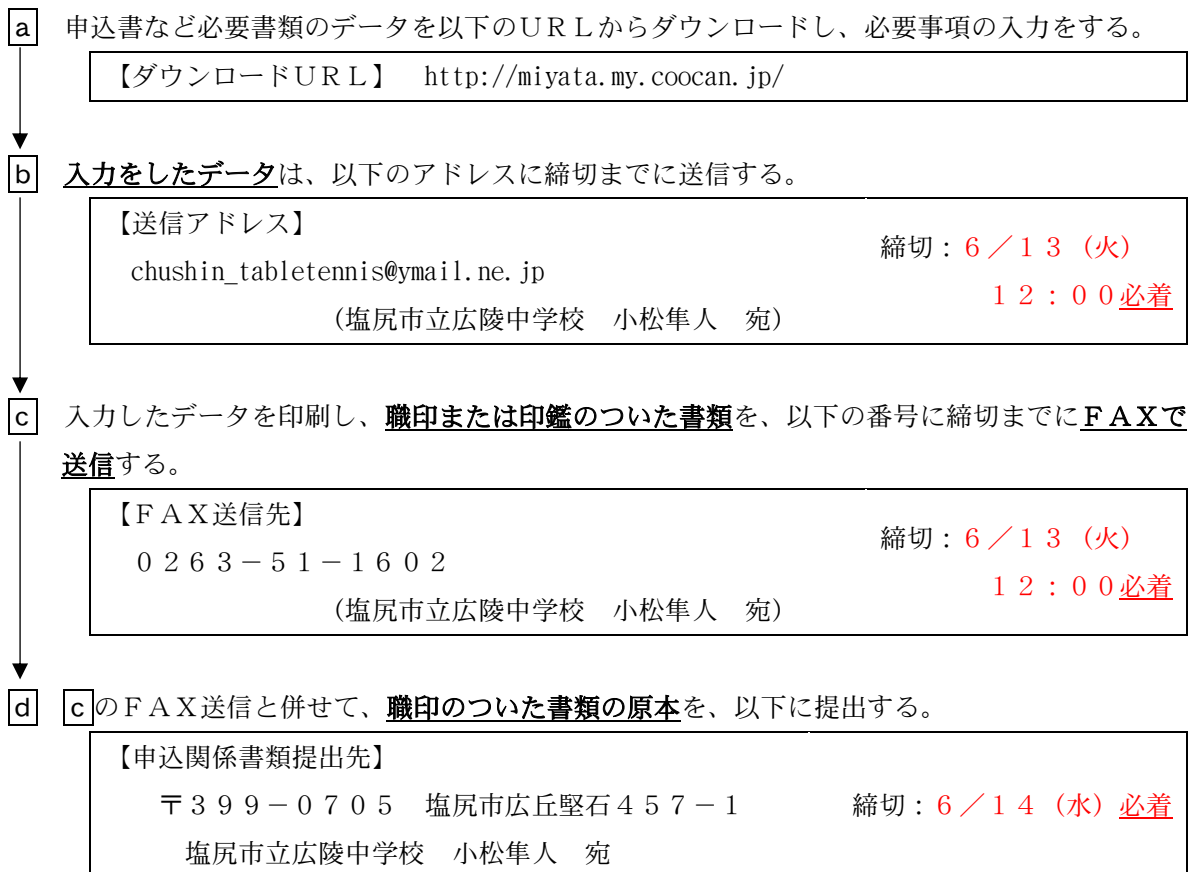


いてもよい。試合前のラケット確認は、相手に自分のラケットを渡さなくてもよいが、相手が確実にラケットを確認できるようにする。試合後は、相手選手・審判への挨拶を基本とする。選手同士の握手については、選手同士の判断に委ねることとする。

- ⑰ 団体戦において、6人に満たない場合（新型コロナウイルスによる欠席の場合でも）は参加資格を満たさない。5人以下の場合、オープン参加（予選第1ステージのみの参加）として上位大会へ進出する資格を有しない。
- ⑱ 連絡会の前に一斉練習の時間を設ける。試合前の練習は3本とする。

(へ) 申込・提出

- ① 申込書は中信地区中学校体育大会申込書（卓球）の様式とする。また、アドバイザー「ベンチ入り届」も申込書と一緒に申込時に提出する。
- ② 中信大会の申込は以下の手順a～dで行う。なお、各郡市会場の申し込み方法や締切については、各郡市会場の要項を参照のこと。



- ③ やむを得ず、申込書の選手（個人戦は認めない）・監督・アドバイザーの**変更をする場合は**、監督会議前までに当該校・各チームの校長印・代表者印のある用紙で競技委員長へ届け出る（下記の様式例にならって、当該校で用紙を作成する）。ただし、「追加」はできない。

変更届（選手・監督・アドバイザー）			
申込者 (旧)		変更者 (新)	
		(教・指・外・生・役)	
_____中学校長・団体代表者		_____ 印	